

2024年5月9日
東日本旅客鉄道株式会社
千葉支社

2024年度 公益財団法人東日本鉄道文化財団 地方文化事業支援 「地方文化事業支援承認書贈呈式」の開催について

- JR 東日本千葉支社は、公益財団法人東日本鉄道文化財団と連携し、1993年度より JR 東日本エリア各地の貴重な文化遺産や民俗芸能などの保全と継承、地域の発展を図るため支援を行ってきました。
- このたび、2024年度支援事業として、千葉県佐倉市「^{にばんちやう}二番町祭礼用具保存整備事業実行委員会」に対して支援を行うことが決定しましたので、承認書贈呈式を執り行います。
- なお、「千葉県指定文化財『^{みはしら}三柱神社本殿』等再建事業実行委員会」に対して、2024年度も継続して事業支援を行います。

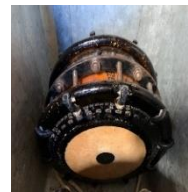
1 承認書贈呈式について

(1) 「二番町祭礼用具保存整備事業実行委員会」への承認書贈呈

- 【事業名】二番町祭礼用具保存整備事業
- 【日程】2024年5月23日（木）
- 【場所】佐倉市立美術館（佐倉市新町210）
- 【事業内容】大太鼓、^{しめだいこ}縮太鼓の修繕



二番町玉乃井龍神人形山車



縮太鼓

～佐倉市「佐倉の秋祭り」「二番町祭礼用具」について～

- 350年以上にわたり継承されている祭礼であり、「城下町佐倉の祭礼」として2016年に認定された日本遺産「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」の構成文化財です。
- ^{たまのいりゆうじんにぎやうだし}二番町玉乃井龍神人形山車は、二番町の祭礼用具の中核をなすものとして継承されてきました。
- ^{はやしだい}囃子台での演奏に用いる大太鼓や縮太鼓の劣化が著しく、今後の継続的な山車の引き廻しに大きな支障をきたしておりますので、今回、山車の大太鼓、縮太鼓の修繕をおこない、文化財の保存・継承、地域の活性化を図ります。

(2) 「千葉県指定文化財『三柱神社本殿』等再建事業実行委員会」への承認書贈呈(※)

- 【事業名】千葉県指定文化財「三柱神社本殿」等再建事業
- 【事業内容】飾り金物工事、覆屋工事等

※2022年度からの継続事業のため、承認書贈呈式は実施いたしません。



拝殿



かりみや
仮宮

～富津市「三柱神社」について～

- 三柱神社は、養老3（719）年の創建と伝えられ、安房大神（^{あめのふとたまのみこと}天太玉命）、^{あめのひりとめのみこと}天比理刀咩命、^{あめのひわしのみこと}下立松原神（天日鷲命）をまつる神社で三社大明神、三所大明神とも呼ばれています。
- 構造は、身舎と向拝の屋根が一体となっている^{さんげんしゃながれづくり}三間社流造で、屋根は^{こけらぶき}柿葺としています。近世初期の様式が随所に見られる社殿であり、棟札の写しによると寛文10（1670）年の造営とされており、千葉県の指定文化財にも指定されています。
- 平成25（2013）年10月16日の台風26号の豪雨により大きな被害を受けた本殿屋根柿葺の修復を支援し、^{こけらぶき}貴重な文化財の保全、観光拠点として地域活性化を図ります。

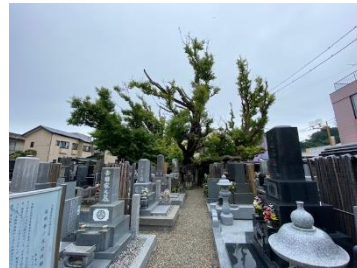
2 東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援について（参考）

公益財団法人東日本鉄道文化財団は、1993 年度より地方文化の振興を目指し、JR 東日本エリア各地の貴重な文化遺産や民俗芸能などの保全と継承、地域の発展のために JR 東日本各支社が選出した事業に対し、資金援助を行う形で地方文化事業の支援を行っております。（2023 年度末時点で 286 件を助成）

千葉県内においては、香取市「さわら だし佐原の山車」、いすみ市「ぎょうがん じ行元寺」「いづなでら飯縄寺」、南房総市「こまつ じしやうろうどう小松寺鐘楼堂」、
「ひ え と み さ き日枝神社」、勝浦市「こうしやう じ遠見岬神社」「ちちい ちやう高照寺ノ乳公孫樹」、佐倉市「はちまんた ろうよしいえ八幡太郎義家山車人形」「あいのまち間之町祭礼用
締太鼓」、館山市「めらさき布良崎神社神輿」、富津市「のこぎりやまいわぶたい鋸山岩舞台」、大網白里市「みやざくはちまんじんじゃ宮谷八幡神社」、君津市「じん や じ神野寺」
等を支援してまいりました。



日枝神社（2022 年度支援）



高照寺ノ乳公孫樹（2023 年度支援）

※ 写真はすべてイメージです。

※ この情報は 2024 年 5 月現在の情報です。